

第29回人間中心の教育セミナーへの申し込み方法

1. 下記申し込み先に7月27日(水)までに申し込み用紙の内容をメールまたは、郵送のいずれかでお申し込みください。会費は郵便振替で下記口座までお送り下さい。尚、宿泊については、アウィナー大阪や近隣の国際交流センター内のホテル、その他に各自でお申し込みください。

◆申込み・問合せ先

「人間中心の教育セミナー」: E-mail : ningen83@gmail.com

◆郵便振替(口座番号) 00980-5-145710 (加入者名) 小幡浩次

2. 参加予約後、当日欠席される場合は、他の方にお返し下さい。(参加費はお返してできませんので予めご了承下さい。)

3. 参加予約人数が定員に満たない場合は、当日も受け付けます。

人間中心の教育研究会へ入りませんか

本研究会は、人間を尊重する教育を、実践的、理論的に求めていこうとする人達が手をつなぐ会です。一緒に、少しずつ、歩みませんか。

◇入会申込み先 水野行範 E-mail : pca-mizuno8@nifty.com

◇会費納入 年3,000円

◇郵便振替(口座番号) 00910-2-107598 (加入者名) 人間中心の教育研究会大阪事務局

教育のためのエンカウンター・グループに参加しませんか

◇12月25日(日)~28日(水)に、「第37回エンカウンター・グループ経験と人間中心の教育研修会(有馬研修会)」(3泊4日)が行なわれます。お早めにお申し込みください。

◇参加費 多くの方が参加できるように自分の経済状態に応じて希望額を書いていただくことにしました。できれば基準額の5万8千円以上で、余裕のない場合でも下限の4万8千円以上でお願いします。年収300万円を超える方は基準額以上でお願いします。当研究会会員はそこから2千円を割り引きます。(申し込み金10,000円)

◇申込み先 野近和夫 E-mail : kaznoji@air.ocn.ne.jp

有馬研修会事務局 FAX : 06-6436-9035

◇郵便振替(口座番号) 00900-2-187842 (加入者名) 野近和夫

第29回人間中心の教育セミナー

-----ふれる、感じる、考える、出会う、気づく、語り合う。-----

職場や日常を離れて、ゆったりとした時間をすごしませんか。

このセミナーで。

- ・1日目はどきどきワークショップ。4種類用意しました。
- ・2日目はのんびりエンカウンター。少人数でじっくり、ゆったり思い語り聞き合う場を用意しました。《どちらか1日だけの参加もできます。》

☆期日・日程：2016年 8月2日(火) 3日(水)

第1日目：8月2日(火) ……9:30受付開始です。

9:30am~ 受付
 10:00am~10:30am オリエンテーション
 10:40am~12:40am ワークショップ(分科会、裏面参照)
 12:40am~ 2:00pm << 昼食 >>
 2:00pm~ 5:00pm (午前中に引き続き) ワークショップ
 5:10pm~ 6:40pm 人間中心の教育研究会総会
 7:00pm~ 8:45pm 懇親会(自由参加・要実費)



第2日目：8月3日(水) ……9:30開始です。各会場へどうぞ。

9:30am~12:00am エンカウンター・グループ
 12:00am~ 1:30pm << 昼食 >>
 1:30pm~ 3:50pm (午前中に引き続き) エンカウンター・グループ
 4:00pm~ 5:00pm 全体交流会



☆会場：アウィナー大阪(旧なにわ会館) TEL: 06-6772-1441

☆会費：7,500円(ただし、会員・学生は6,500円、1日参加は5,500円)

☆定員：60名

「人間中心の教育」(person-centered education)とは、その人の人間としての存在や成長を中心に教育活動をしていこうとするものです。今、職場から失われようとしている、ゆるやかなのんびりした雰囲気の中で、他者の言葉を聞き、互いが「ここにいること」を確かめ合いながら、もう一度自分を見つめ、日常の子どもやさまざまな人と自分との関係を振り返ってみませんか。

ほっと一息ついて、明日から元気が湧いてくる。そんなひとときを夏の大阪で一緒につくりましょう。

貴重な時間を私たちと共有して下さる方々の、多数のご参加をお待ちしています。

☆ホームページ: <http://pcaningen.web.fc2.com/index.html>

☆主催：人間中心の教育研究会



2016年セミナー申し込み用紙

郵送：上記の申込み先にお送りください。
 メール：下記内容をメールにご記入ください。

ふりがな お名前	住所		
電話 FAX	E-mail		
希望参加コース ○印を付けてください。	第1日目：ワークショップ	①	② ③ ④
	第2日目：エンカウンター	参加 ・ 不参加	
参加方法 I または II に○を付けてください。	I : 1日参加 5,500円 (第__日目に参加します)		II : 両日参加 7,500円 (会員・学生は6,500円)

第1日目 ワークショップの分科会

8月2日(火)

1日目は丸1日を使ってのワークショップです。次の4つの分科会を予定しています。ワークショップはいくつかのグループに分かれて行います。繰り返しての説明を避けたいので、午前・午後を通して同じグループへの参加をお勧めいたします。ただし、このことにご了解いただいたうえで、午前・午後で異なる分科会にご参加いただいてもけっこうです。

グループ①：「学校から離れて学校のことを考える」

授業のこと、生徒への対応、保護者とのかかわり、教師間のトラブルなど、学校で起こるさまざまなことについて、少し違った視点で、話しあったり、聞きあったりしませんか。

そこから何かのヒントが得られるのではないかと思います。

塚本久夫(元石川県立高校教諭)

野近和夫(大阪府立桃谷高校)

グループ②：「男と女のエンカウンター(婚活のための“楽しい”人間関係講座)」

人間関係にもいろいろあります。教師と生徒、職場の人間関係等々。今回は異性との人間関係づくりのワークショップを行います。参加者同士、多くの異性とSP(サブ・パーソナリティ)トランプを使い、自分の内面を語りお互いの印象について語り合いながら相互理解を深めます。そして相性の合う組合せ、お互いに補完し合える組合せについて探求します。合わせて男と女の愛や夫婦の愛についても考えます。年齢は問いません。異性との出会い(エンカウンター)の場を求めておられる方、少しでも勇気を出してご参加下さい。http://www.yao-ec.co.jp/

八尾芳樹(YAO教育コンサルタント・エンパワーメントカウンセリング研究所代表)

グループ③：「OΔ□」枠づけ創作体験法の実践

今年も標題のように、以下の内容で実施します。まず、「ここをころがせる」セッションでは、軽く目を閉じて、OΔ□画をイメージして瞑想体験をします。次に、創作セッションでは、その体験を、クレヨンを使って描画し、文章につづって物語にします。この一連のプロセスを創作体験と称し、グループで分かち合うセッションをもちます。この体験のプロセスから自己に触れてゆくことが目的です。この方法をパーソンセンタードの仕方で実施します。

村田 進(石川県立金沢西高校・専門学校アリス学園)

グループ④：「非暴力トレーニング」

いじめ、虐待、セクハラ、パワハラ、ハイトスピーチ、暴行、殺人からパワーポリティックス、戦争まで暴力的手段で自分の欲求を実現しようとする動きが絶えません。

一方で、自分も相手も尊重しながら問題の解決をめざす非暴力的方法があります。コミュニケーションに焦点を当て、なぜ暴力的手段に訴えてしまうのか、非暴力的に解決するにはどうすればいいのかを、実習をまじえて一緒に考えていきましょう。

水野行範(人間中心の教育研究会)

第2日目 エンカウンター・グループ

8月3日(水)

2日目はベーシック・エンカウンター・グループを予定しています。当日の参加者の人数によっては、2グループに分かれて行うかもしれません。

教員ばかりでなく、スクール・カウンセラー、保護者、そして学校を外側から見守る人々等々がそれぞれの思いを語り、支え合う場にしたいと思っています。

※「ベーシック・エンカウンター・グループ(BEG)」とは・・・

- ①ベーシック・エンカウンター・グループは特定のテーマを決めずに、その場にいる参加者が、自由に、率直に、話し合い聞き合う場です。
- ②学校や職場、家庭から国際問題まで、さまざまな葛藤や紛争の和解の手段として、個人の受容・共感・純粋性の3条件を育てる場として、発展してきました。
- ③「20世紀の最大の発明のひとつ」とカール・ロジャーズが呼んだベーシック・エンカウンター・グループの入門コース的なものとして実施したいと思っておりますので、どうかご参加ください。



過去参加者の声(抜粋)

- ✓SPトランプによって、自己の内面をあらためて見つめたことは貴重な体験でした。またエンカウンターグループでも日頃気がつかない自分、思い出さないようにしている自分のクセに出逢ったように思えます。
- ✓日常から離れてゆったりと自分と向き合ったりお会いした方のお話をじっくり聞かせていただいたり、貴重な時間でした。自分のメンテナンスになりました。ありがとうございました。
- ✓1日目、2日目とも充実した研修をすることができた。企画したスタッフ、メンバーに感謝です。いろいろな情報をいただき、大変参考になりました。今後に役立つと思います。昨夕の飲み会楽しかったです。
- ✓創作体験では自己表現の大切さと体験過程についてより深く体験的にじっくりと学ぶことができよかったです。
- ✓初めて参加させてもらいました。エンカウンターはとてもふしぎな空間でした。いろいろな人がいる、いろいろな考えがあるということがわかって、偏らない自分でありたいと思いました。ずっと「let it go」の歌が頭の中で流れていました。
- ✓ワークショップもEGも何度参加しても結論というものがなく常に新しい発見ができるものだった。学校現場はもちろんのこと自分の日常にも活かせるとあらためて感じた。